

「困っています」と「私にできることでよければ」を繋ぐために I&Others「応援の循環」拡大会議のご案内

2025 年 2 月、一般社団法人I&Others が誕生しました。

社会の中に、一人の人の「困っています」と、みんなの「私にできることでよければ」を繋ぐ

おおきな応援団をつくるために立ち上げた法人です。

私たちは、誰もが、長い人生の中で、生きづらさを感じたり、おおきな困難に遭遇したりします。

そんな時に、気づいてくれる人がいる、たくさんの応援団が支えてくれる、

そして、応援をしてもらった人が、また、誰かを応援する、

そんな、エール(応援)が循環する、おたがいさまの社会を目指しています。

I&Others「応援の循環」拡大会議は、そんな思いを同じくする

さまざま組織(企業・協働組合・専門職団体など)や専門家、実践家などが集う場です。

フラットでオープン※な関係性の中で、

SDGsの先にある未来において、組織・企業の社会貢献のあり方や持続可能性をどこに見出すか？

思索の場を共有し対話し、刺激を与えあい、そのことを通して

各々が自らの可能性を再発見し、知恵や発想を膨らませ、

新しい芽を見出す場にしたいと考えています。

それらが、人材育成も含めた組織づくりやソリューションの創造、社会をデザインする発想にも生かされ、

企業活動や団体活動そのものに変化をもたらすことを期待しています。

そんなふうに、各々ができること、さまざまなアプローチを通して、次の時代の社会を描いていきたい。

ぜひ、「応援の循環」拡大会議スタートの仲間に加わっていただき、

未来を一緒につくっていきませんか？

そして、「応援の循環」拡大会議で、どんなことに取り組みたいですか？

ぜひ、お聞かせください。

※【フラットでオープン】・・・生命誌研究者の中村桂子さんの言葉「サステナビリティ、つまり続いていくことを考えるなら、40 億年もの長い間続いてきた生きものに学ぶのが一番です。そこでは、格差とは反対のフラットなシステム、そして分断とは逆の、お互いに関わりあってこそというオープンなシステムが働いています。生きものとして生きるというあたりまえのことを最近の科学の目で見ると、このような人間の生き方が見えてきます。フラットでオープンなシステムは、一人ひとりがそれらしく生きる、生き生きした活気ある社会につながります。「格差と分断」をなくし、生きものであることを意識した社会をつくっていくことが、明るい未来につながる道だと思っています。」から引用させていただきました。

2025 年 8 月

「応援の循環」拡大会議 共同主宰

一般社団法人I&Others 代表理事 村木厚子

株式会社朝日エル 会長 岡山慶子

(第1回I&Others「応援の循環」拡大会議議長) 

※りんごは、応援団のメンバーであることのシンボルマーク

問い合わせ先:「応援の循環」拡大会議 プロジェクト
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-5 光澤堂 GINZA ビル 7 階
(株)朝日エル内 : 廣瀬瑞穂
e-mail) junkan@ellesnet.co.jp tel) 090-4728-5998

「社会の中のおおきな応援団」づくり、社会の未来づくりに向けて

I&Others「応援の循環」拡大会議 第1回

2026年3月 東京都内で開催(予定)

SDGsの先にある未来において、組織・企業の社会貢献のあり方や持続可能性をどこに見出すか？

参加者各々が自らの可能性と出会い、知恵や発想を膨らませ、新しい芽を見出す場です。

それらが、人材育成も含めた組織づくりやソリューションの創造、社会をデザインする発想にも生かされ、企業活動や団体活動そのものに変化をもたらすことを期待しています。

※※※

◆テーマ : I&Others の視点が、未来を創る

～SDGsのその先に、社会、組織の持続可能性をどこに見出すか～

◆構成(予定) :

①オープニングダイアログ<I&Others の視点が、未来を創る>

中村桂子さん／生命誌研究者、JT 生命誌研究館名誉館長

村木厚子さん／一般社団法人I&Others 代表理事

進行)岡山慶子さん／株式会社朝日エル会長、第1回I&Others「応援の循環」拡大会議議長

②プレナリーレクチャー<いま、この人が、I&Others をどう語るのか>

各界の「この人」が、I&Others の視点から未来を紐解く

生物学者、医学者、人類学者、哲学者、社会学者、歴史学者、経済学者、作家、教育や福祉の専門家
や実践者、企業人、アーティスト、アスリート などの中から、ご登壇いただく予定です

③「応援の循環」宣言(主催者、団体・企業、個人など、志を共有する会議参加者全員による共同宣言)

※参加者どうしの交流の機会も設ける予定です

◆対象 : 企業・団体などの社会貢献やサステナビリティなどの担当者

// 企画やマーケティング、ブランド戦略、広報などの担当者

// 人事・社員教育などの担当者

// 管理職・役員・経営者 ほか

保健医療福祉分野や教育分野はじめ、さまざまな分野の専門家、研究者、実践者など
行政官・行政職員

地域でのネットワークづくりなどの推進者・実践者

NPO や NGO 関係者

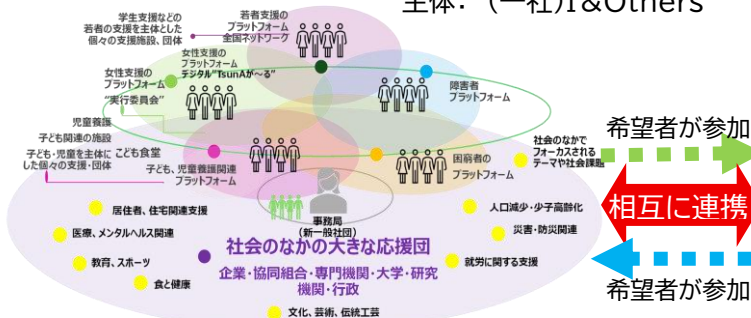
学生

ほか、本テーマに興味のある方はどなたでも

◆参加費 : 3 万円 ※NPO・NGO 関係者や学生については、別途参加費を設定

社会の中のおおきな応援団(プラットフォーム)と「応援の循環」拡大会議の関係

一人の人の「困っています」と
みんなの「私にできることでよければ」を繋ぐ
社会の中のおおきな応援団(プラットフォーム)
主体: (一社)I&Others



I&Others「応援の循環」拡大会議
主体(共催): (一社)I&Others、(株)朝日エル

- ★分野や立場を超えた多様な参加者が集う
- ★思索の場を共有し、自分に、自分たちに、自分が所属する組織に、何ができるかを考え、実践に向かう
- ★行動指針、声明などを、社会に向けて発信
- ★テーマや対象にフォーカスしたプロジェクトを生み出す(個別の組織の課題解決や風土づくりも)